学校番号	104

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	化学　academia　（実教出版）						
副教材等	新刊　アクセスノート　化学（新課程版）（実教出版） 新課程版 セミナー化学基礎＋化学（第一学習社） 新課程　大学入学共通テスト対策　チェック＆演習　化学（数研出版） 新課程二訂版 スクエア最新図説化学（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

講義・観察・実験などを通じて物質に親しむとともに，自然に対する関心や探究心を高め，化学の理論や物質の性質について理解を深めてください。そのために，高度な理論も必要に応じて学習をします。また，知識を定着させるため，課題提出や演習などを随時行います。

無機化学の内容は，３年の夏までに図説で確認しながらセミナーの問題演習をやりなおして復習しましょう。

予習は、指示された内容を見ておく程度でよいですが，有機化学を中心に内容が難しく，覚えることも多くなるので，復習は単元の区切りごとに，教科書，図説を見直してセミナーの例題や基本問題に取り組んでください。その後，発展問題にも取り組みましょう。

2　学習の到達目標

○各単元における基本的な概念や原理・法則を理解し、化学に関する事物・現象についての知識を身に付ける。

○化学的な事物・現象に関わるなかで問題を発見し、観察・実験などの研究の過程を通して科学的に考察するとともに、導き出した考えを的確に表現する力を身に付ける。

○化学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的に探究するために必要な資質・能力や科学的態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な事物・現象についての観察，実験などを行うことを通して，化学の基本的な概念や原理・法則の理解を図るとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。	化学的な事物・現象を対象に，探究の過程を通して，情報の収集，仮設の設定，実験の計画，実験による検証，実験データの分析・解釈などの探究の方法を習得している。また，報告書を作成したり発表したりして，科学的に探究する力を身に付けている。	化学的な事物・現象に対して主体的に関わり，それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など，科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	無機物質	1節　元素と周期表 <

			している。 a. 脂肪族化合物の性質や反応性について日常生活に関連させて理解している。 b. 炭化水素，官能基をもつ有機化合物の性質や反応性が構造に特徴づけられることを見出し，異性体について論理的に考察し，説明することができる。 b. 構造式によって，その化合物の性質や反応性について推論することができる。 c. 脂肪族化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち，その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。 c. 脂肪族化合物について観察，実験を行うとともに，それらを日常生活と関連させて探究しようとする。			
2学期	有機化合物 高分子化合物	4 節 芳香族化合物 1 節 高分子化合物 2 節 天然高分子化合物	a. 芳香族化合物の分類とその反応性の関係や異性体，配向性の関係を理解している。 a. 芳香族化合物の性質が置換基により特徴づけられることを具体的な物質で理解し，さらに芳香族化合物相互の関連性について理解している。 a. 芳香族化合物の性質や反応について，観察，実験の基本操作や記録の仕方を習得し，器具の扱い方が身についている。 b. 芳香族化合物の性質や反応性が構造に特徴づけられることを見出し，異性体，配向性などを論理的に考察し，説明することができる。 b. 構造式によって，その化合物の性質や反応性について推論することができる。 c. 芳香族化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち，その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。 c. 芳香族化合物について観察，実験を行うとともに，それらを日常生活と関連させて探究しようとする。 a. 天然高分子化合物の構造や性質について理解し，知識を身につけている。 a. 天然高分子族化合物の性質や反応について，観察，実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに，実験器具の選定や扱い方が身についている。 a. 観察，実験の過程や結果から生じる問題や発見した事項について，自らの考えを導き出した，新しい課題を設定することができる。 b. 天然高分子化合物の性質や反応性が，その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し，いくつかの天然高分子化合物について具体的に考察することができる。 c. 天然高分子化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち，その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また，観察・実験を行い探究しようとする。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出物	実験探究 提出物
	高分子化合物	3 節 合成高分子化合物	a. 合成高分子化合物の構造，性質および合成について理解し，知識を身につけている。 a. 合成高分子化合物の性質や反応について，観察，実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに，実験器具の選定や扱い方が身についている。 a. 観察，実験の過程や結果から生じる問題や発見した事項について，自らの考えを導き出した，新しい課題を設定することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出物	実験探究 提出物

	問題演習・実験探究	総合問題演習	b. 合成高分子化合物の性質や反応性が，その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し，いくつかの合成高分子化合物について具体的に考察することができる。 c. 合成高分子化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち，その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また，観察・実験を行い探究しようとする。 a. 共通テストの過去問や対策問題解法のための基本的な知識や技能が身についている。 b. 共通テストの過去問や対策問題の題意を読み取り，図表や実験結果から正しく処理をして解法を導き，論理だてて表現することができる。 c. 主体的に未知の問題に取り組み，自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。			
3学期	問題演習・実験探究	総合問題演習	a. 共通テストの過去問や対策問題解法のための基本的な知識や技能が身についている。 b. 共通テストの過去問や対策問題の題意を読み取り，図表や実験結果から正しく処理をして解法を導き，論理だてて表現することができる。 c. 主体的に未知の問題に取り組み，自己の間違いを修正して正しい知識や解法を習得して，新たな問題の解法に生かすことができる。	確認テスト	提出物	実験探究 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度